

なぜ今、普代・田野畑村なのか

① 東日本大震災の「明」と「暗」、その両方を学ぶことができます。



2011年3月11日、田野畑村では最大遡上高 25.5m の大津波が襲来し、民家や漁船の多くが流失しました。

一方、隣の普代村では、東北地方で最大級の水門のおかげで、一人も犠牲者が出ませんでした。

住民ガイドが当時の経験や、復興への道のり、防災の教訓について、それぞれの思いを語ります。経験したものでなければ語れない「ほんものの体験と教訓」を、現地で体感することができます。

➡ 震災学習

② 漁業・農業・酪農が盛んな村だからこそできる、農山漁村の生活を体験しながら、心の交流を深められます。



北三陸に位置する両村は、漁業だけでなく、夏の冷涼な気候を生かした農業や酪農も以前から営まれる、「一次産業オールラウンド」の村。

農林漁業体験では、作業しながら生産者の思いを聞いて、一次産業の実態を学ぶことができます。

民泊ホームステイでは、田舎暮らしを体験しながら、ホームステイ先の家族と生涯忘れられない心の交流ができます。

➡ 民泊・農林漁業体験

震災学習

震災を体験した住民ガイドが、自らの経験を語ることで、命の大切さや教訓について学ぶことができます。



◎ 概要

普代村は、大きな水門と防潮堤が昭和60年に建設され、村中心部の被害を食い止め、犠牲者が出ませんでした。

一方、田野畑村は防潮堤が破壊され、海岸部の集落は壊滅的な被害を受けました。

明暗の別れた隣り合う両村の「あの日」を住民ガイドが語ることで、アクティブラーニングやSDGsなど深みのある震災学習・防災学習を行えます。



◎ 期待できる教育効果

住民ガイドが経験し、二度と同じ思いを誰にもさせたくないという「生の声」を聞くことで、**命の尊さや人とのつながりの大切さ**を理解することが期待できます。

今後生きていくうえで、災害に遭遇した際、**どのような行動をとるべきか**考えるきっかけとなります。

- 所要時間 1～2 時間
- 定員 40 人/語り部 1 人



民泊ホームステイ

ほんものの農林漁家生活を体験し、ホームステイ先の家族と心ふれ合う忘れられない経験ができます。



◎ 概要

対面式で、お互いの自己紹介をしてから、ホームステイ先に向かいます。

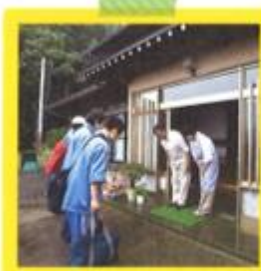
滞在中は、家業体験として、それぞれの家庭の農林漁業のお手伝いをしながら、仕事の厳しさや仕事への思いについて学びます。

夕方からは共同調理を行い、旬な地元食材を使った田舎料理で食卓を一緒に囲みます。

滞在中は、常に家族の誰かと一緒に過ごし、コミュニケーションをとることで、絆や信頼関係が胸に刻まれます。



1家庭3〜4人が村の各家庭に泊まり、生活を共にするなかで、この地で暮らす生活の知恵、地元ならではの良文化、普段の生活ではなかなか体験できない心と心の交流から、深い感動と共に生きる力を学びます。



出会い
ドキドキわくわくの対面
「お世話になります！」



食事準備
受け入れのお母さんと一緒に…
「楽しいなあ…」



お別れ(曜日)
ぬくもりと楽しいひとときをふりかえり感動「ありがとう！」

◎ 期待できる教育効果

共に暮らして深まる交流とコミュニケーションにより、**人間関係能力**を構築する機会となります。

共同調理で作物の作り方や捕り方、調理の仕方、食べ方を知り**食育**が学べます。

田舎の歴史文化、コミュニティの形成や地域慣習を学ぶことで、**生活の規範**や**社会性**を身につける機会となります。

● 定員 400人

民泊家庭は両村併せて約100軒、200人程度ですが、近隣市町村との広域連携により、400名程度受入れ可能です。



サツパ船アドベンチャーズ

漁師の磯船に乗って、断崖をすり抜けながらクルージング。船上では、ガイド漁師と交流しながら、自然や漁業の営みを学べます。



◎概要

三陸を代表する景勝地「北山崎」を、現役漁師が実際に漁業で使用している「サツパ船」でクルーズします。

乗船中には、定置網やワカメ養殖など、200mもの断崖絶壁の下で営まれる漁業について、方言を交えながら解説します。

圧巻の自然景観と操船技術が楽しめる一般観光客にも人気の漁業体験プログラムです。



◎期待できる教育効果

誇りを持って仕事に向き合う思いを聞き現場を見ることで、**職業観の形成**に資する体験をすることができます。

漁業の営みを間近に体感することで、農山漁村の真実に触れ、**産業や食生産現場の重要性**を理解するきっかけとなります。

●所要時間 1～2時間

●定員 40人



教育旅行用 おススメ体験プログラム

令和元年度～

NPO法人 体験村・たのはたネットワーク

プログラム名	写真	内容	時間	受入最大人数/回 (1日最大)
サッパ船 アドベンチャーズ		陸中海岸国立公園を代表する景勝地「北山崎」の断崖を、小型漁船(サッパ船)でめぐるツアー。地元ベテラン漁師が操船する船に乗って、漁業現場の実態や自然の営みを知ることができます。	1～2 時間	40(160)
たのはた 大津波語り部		3.11東日本大震災で被災した地区をご案内し、地元住民がどのように避難したのか、どのような津波を経験したのかを伝えます。防災への意識を高める学習の場に最適です。	1～2 時間	200(800)
北山崎ネイチャー トレッキング		海岸線からそそり立つ断崖絶壁の上の森の中には、海辺には珍しいブナや松の巨木が見られます。浜辺も森も楽しめる豊かな自然の中でのトレッキングです。ガイドは小さい頃からこの自然の中で育った、岩手弁訛りが心地良い地元住民です。	1～2 時間	100(400)
番屋ガイド		昭和初期の漁村の姿を現代に残し、水産庁の文化財にも指定されながらも津波で流失し、そして再建された「机浜番屋群」で、漁師ガイドが漁村の歴史と暮らしを語ります。	1～2 時間	100(400)
海辺のクラフト		自然の貝殻や小石、流木などを使ってフォトスタンドやメッセージボードなどを作ります。自然の造形を活かして発想力豊かに自由に楽しむことができます。	1～2 時間	50(200)
民泊・ ホームステイ		親戚の家に遊びに来たかのように、自然豊かな田野畑の地で生まれ育ったご家庭でのふれあいを通して一次産業や田舎での暮らしを感じられるプログラムです。	夕方 ～朝	200(200) ※100軒

	グループ 1 40名～50名	グループ 2 40名～50名	グループ 3 40名～50名	グループ 4 40名～50名	グループ 5 40名～50名
場所	机浜(羅賀港可)	羅賀地区など	北山崎(または机浜)	机浜(または北山崎)	机浜
8:30	サッパ体験	大津波語り部	トレッキング	海辺のクラフト	番屋ガイド
10:00	番屋ガイド	サッパ体験	大津波語り部	トレッキング	海辺のクラフト
11:30	屋 食				
12:30	海辺のクラフト	番屋ガイド	サッパ体験	大津波語り部	トレッキング
14:00	トレッキング	海辺のクラフト	番屋ガイド	サッパ体験	大津波語り部
15:30	大津波語り部	トレッキング	海辺のクラフト	番屋ガイド	サッパ体験
17:00	バス移動 宿等へ				

その他のプログラム(全 60 種類):魚釣り体験、漁業作業体験、水産加工場作業体験、早採りわかめ体験、魚・ホヤさばき体験、荒巻鮭作り体験、定置網見学、魚市場セリ見学、酪農作業体験、農作業体験、果樹園作業体験、森林作業体験、集落美化作業、村民ふれあいマレットゴルフ、観光船ウミネコ餌付け体験、ビーチコーミング、ジオパークガイド、ネイチャーゲーム、キャンプファイアー、サクラソウ観察、チョウセンアカシジミ観察、潮騒と星空を眺める、ヒメホタル観察、番屋料理体験、きらずだんち作り、小豆ぱつと作り、豆しつとぎ作り、きみだんす作り、ひゅうず作り、茎っこ煮作り、チーズ作り、一丁豆腐作り、ところてん作り、どんこ料理体験、鮭料理体験、イカ料理体験、ガラス浮き球編み込み体験、陶芸体験、織物体験、つる細工体験、わらぞうり作り、古布ぞうり作り、三閉伊一揆を語る、漁村街並み探訪、鹿踊り体験、神楽体験